

たくさんのモノであふれる私たちの暮らし。一見すると、世界の全てはモノだけで出来ているかのようです。何かがいそうな気配、そこはかとなく漂う雰囲気、ものごとに対する印象・イメージ、さまざまな感情、考え、想い。それらはモノとしてカタチはないけれど、たしかにそこにあって、私たちの毎日に強く作用しています。本展で取り上げるのは「オソレ」です。オソレは時に私たちの想像力をかきたて、この世ならざるものに姿を与えます。死後への恐れが死者を蘇らせ、自然災害への恐れが荒れ狂う洪水を龍となし、荘厳な大自然への畏れは神を宿し、創造された姿は、また別のオソレを引き起こし、時に物語りになります。それらの姿は、理由がわからないことに対する根拠づけや、時代の映し鏡になっているとともに、想像の機会が減り、柔らかさや寛容さを失いつつある今日の社会に、何かを訴えているようでもあります。本展は、様々なオソレをかたちにする作家9組の作品を紹介することを通して、目には見えないけれどそこにあって、私たちの生活に様々に影響するものの持つ力について、再認識する試みです。私たちに備わる生きた想像力が目覚めるきっかけとなることを願います。

ギャラリートーク
7月16日(土) 11時~12時 / 企画担当者による本展の解説を行います。 / 参加費無料・要観覧料

ヨウカイコレクション
夏休み期間中、カフェスペースにて随時実施 / 展示会を見た後には、はじまりの美術館の中に妖怪を生み出そう! 子ども向けワークショップです。 / 参加費無料

ナイトミュージアム
7月22日(金)、7月29日(金)、8月5日(金)、8月12日(金)、8月19日(金)、8月26日(金) / 夏休み期間中の金曜日は20時30分まで開館。夜の美術館をゆったりお楽しみください。

オハラ☆ブレイク共催企画
7月30日(土)~8月7日(日) / ①オハラ☆ブレイク 野外作品展示: オソレイズムに関連する作品をオハラ☆ブレイク会場で特別展示します。出展作家: 飯野哲心、山際正己 / ②オソレイズムスタンプラリー: オハラ☆ブレイク会場内に設置された正己地蔵を見つけて、スタンプを集めよう! すべて集めるとはじまりの美術館入館料が1名無料。 / ③ドリンク割引: オハラ☆ブレイクのリストバンド提示で、はじまりの美術館オハコカフェのドリンク100円引き。

鈴木清孝の猪苗代妖怪夜ばなし
8月11日(木・祝) 18時30分~19時 / 猪苗代地域に古くから伝わる世にも不思議な妖怪談をみんなで聞きましょう。 / 参加費無料

齋藤陽道パフォーマンス
「なにものかとこんにちわ」
9月3日(土) 開館中随時

はじまりゴブリンをつくろう!
9月10日(土) 10時30分~12時、13時30分~16時 / 随時参加可 / ゴブリン博士こと小中大地によるワークショップを開催。はじまりの美術館にある物などに顔をつけ、ゴブリンをつくります。 / 参加費無料

※各イベントのお申込み、お問合せは、はじまりの美術館まで TEL またはメールにて。
※各イベントの詳細はホームページやFacebook等で随時お知らせします。

たしかにそれはそこにある



齋藤陽道 《はじまりのなにものか》2015



山際正己《正己地蔵》
提供: 社会福祉法人やまなみ会やまなみ工房



小中大地《合掌ゴブリンをつくろう!!》2015



鮎万里絵《問題の在処》2007



鎌田紀子《かお》2003



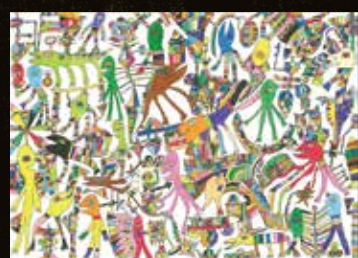
久保寛子《泥足》2015



金子富之《天手力男神 / Tajikarao》2014



神林美樹《ドロボーたち》2014
撮影: 中村脩 / 提供: 新潟市美術館



小津誠《浮遊する》2012
提供: 社会福祉法人愛成会

開館時間: 10時から18時
休館日: 火曜日(火曜が祝日の場合は翌水曜休館)
観覧料: 一般500円 / 65歳以上250円 / 高校生以下・障がい者手帳をお持ちの方及び付き添いの方(1名まで) 無料

主催: 社会福祉法人安積愛育園 はじまりの美術館 / 後援: 福島県、福島県教育委員会、猪苗代町、猪苗代町教育委員会、あさかホスピタルグループ(申請中含む) / 協力: オハラ☆ブレイク実行委員会、社会福祉法人愛成会、社会福祉法人更生慈仁会青松ワークス、社会福祉法人やまなみ会やまなみ工房、新潟市美術館、日本財団、ボーダレス・アートミュージアム NO-MA

はじまりの美術館
〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町4873
TEL/FAX 0242-62-3454
MAIL otoiawase@hajimari-ac.com
WEB http://hajimari-ac.com/



猪苗代駅より徒歩25分、タクシーで5分
猪苗代磐梯高原ICより車で一般道12分
駐車場は美術館西側に15台。
手打ちそば「しよや蔵」共用